

ASK レポート

No.0029

2015年6月8日(月)

担当：MS事業部 松村

〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

中日懇話会 柳興洙 (ユ・フス) 氏

はじめに

先日、中日懇話会にて駐日大韓民国特命全権大使の柳興洙氏「韓日友好に向けて」の話を聞きましたので、レポートいたします。

韓国は中国に傾くのか？

韓国は中国に傾くことは無いと発言されています。中国の経済成長からして重要な隣国であることは間違いない。しかし、日韓関係は、アメリカを含めて揺らぐことは無いと考えられています。

日韓首脳会談

柳興洙氏は、本年中には開催されるよう努力されているそうです。現在まで首脳会談が行われていないことが現在の両国関係を象徴しているので、これを打開するようにされています。

従軍慰安婦問題

被害者は女性であり、名誉と尊厳が傷ついたのは事実だ。これは早く解決する方が日本にとっても良いと思う。

戦後70年談話

「植民地支配」「侵略」「おわび」という3つのキーワードが、入るか入らないかで談話の評価が変わる。周辺国の国民は安倍政権の歴史認識に疑いがあり、それを払拭するためにも入れるべきだ。安倍首相が米上下両院合同会議で行った演説はある程度評価するが、もっと直接的な文言があってもよかった。安倍政権の歴史認識に対する懸念を払拭する貴重な機会を逃してしまったのではないか。戦後70年談話に期待したい。といわれています。

日本と韓国は、隣国です。歴史認識等の溝はありますが、歴史認識を含め友好関係をより親密にするべきでしょう。

